

平成21年6月秋田市議会定例会代表質問者順序

秋 水 会 佐 々 木 晃 二

市 民 ク ラ ブ 鳥 井 修

フ ォ ー ラ ム 2 1 芦 田 晃 敏

公 明 党 堀 井 明 美

1 穂積新市長の政治姿勢について

(1) 第18代秋田市長就任の感想について

(2) 政治家としての政治信条と市政を担う基本理念について

(3) 佐竹市政における重要課題への取り組み姿勢について

ア 佐竹市政の2期8年の評価について

イ 「家族・地域の絆づくり」への取り組みについて

ウ 「市民協働・都市内地域分権」への取り組みについて

エ 「次世代育成」への取り組みについて

オ 第11次秋田市総合計画の見直しと新たな総合計画の策定について

2 市長公約と今後の市政運営について

(1) 経済雇用対策とセーフティーネットの確立について

ア 地域経済と地元企業等を支えるための経済対策の内容について

イ 「離職者緊急雇用センター」の役割と体制及びその設置時期について

ウ 緊急雇用対策の内容とニートへの支援について

エ 企業誘致の事例に挙げているエコビジネスの想定内容とその見通しについて

オ 教育ローンへの支援について

(2) 利便性の高い安全安心なまちづくりの推進について

ア 中央街区の市役所総合窓口センターの持つ機能、及び中通一丁目地区市街地再開発事業との関連を含めた本庁及びアルヴェとの機能分担の考え方について

イ 「総合防災センター」の主な機能と設置に向けたスケジュールについて

(3) 芸術・文化による「まちおこし」について

ア 芸術・文化による「まちおこし」における秋田公立美術工芸短期

大学のかかわり方について

イ 廃校や廃屋を利用したアトリエギャラリーの展開について

ウ 美術工芸短期大学の４年制大学化の見通しと実現に向けた課題について

エ スポーツチームの立ち上げ等への支援について

オ ヤートセ秋田祭やミュージックライブなど、若者によるイベントへの支援について

(4) 環日本海交流について

ア ロシアや中国などの北東アジアとの交流促進について

イ 秋田港シーアンドレール構想を進めるための課題と取り組みについて

ウ 農作物等の交易促進と環日本海の物流拠点都市づくりについて

エ ウラジオストック市への市長の直接交渉のめどについて

(5) 新庁舎建設の再検討について

ア 耐震診断の実施時期と診断結果の判明時期について

イ 耐震診断後の検討スケジュールについて

(6) 中通一丁目地区市街地再開発事業について

ア 従前の検討結果の受けとめと計画等の変更について

イ 事業推進のための佐竹知事との連携について

ウ 今後の課題と事業の見通しについて

3 行財政改革について

(1) 第４次秋田市行政改革大綱の継承について

(2) 上下水道局の改革について

ア 包括外部監査の指摘を踏まえた今後の改善策について

イ 他の中核市と比較した本市の水道事業の人員について

ウ 上下水道局の改革と水道料金の引き下げについて

(3) 入札制度等について

ア 公契約条例制定の見通しについて

イ 入札制度の改善について

4 教育行政について

(1) 地域を支える人づくりについて

(2) 学校教育における本市の未来を担う人づくりについて

1 市長の政治姿勢について

(1) 議会とのかかわりについて

(2) 佐竹市政 2 期 8 年の評価について

(3) 佐竹市政を継承し、現在の将来都市像の実現に向けた市政運営を行っていくのか、それとも新たな方針を打ち出し、施策を展開していくのか

(4) 中通一丁目地区市街地再開発事業及び新庁舎建設に対する考え方について

(5) 秋田市の将来像について

(6) 今、本市が、自然エネルギーの普及促進に関する施策を重点施策として取り組まなければならないのか

2 職員採用のあり方について

(1) 一芸評価による職員採用制度について

3 企業誘致及び企業集積に向けた取り組みと今後の見通しについて

(1) これまでの取り組みの成果と反省点について

(2) 21年度の取り組みと市長の決意について

4 農業について

(1) 耕作放棄地対策を含む、食の安全安心の確保に向けた具体的な取り組みについて

(2) 本市農業の今後の展望について

5 教育に対する認識について

(1) 全国学力・学習状況調査について

ア 前秋田県知事による調査結果の公表に対する市長の見解はどうか

イ 本市の公表に対する考え方と、調査結果及び指導改善に向けた今後の取り組みについて

(2) 小中一貫教育について

ア 小中一貫教育に対する認識と現状について

6 市民によるまちづくりについて

(1) まちづくりにおける市民参加の現状と問題点について

7 スポーツ行政について

(1) スポーツを通じた家族・地域の絆づくり、健康長寿社会の実現に向けた生涯スポーツの推進及び地域活性化のための総合型地域スポーツクラブの設立・育成の推進を図るため、全庁を挙げた取り組みが必要ではないか

(2) 「はずむスポーツ都市宣言」を踏まえた今後の施策展開について

1 経 済 雇 用 対 策 と セ ー フ テ ィ ー ネ ッ ト の 確 立 に つ い て

- (1) 市 長 が 確 立 し よ う と し て い る セ ー フ テ ィ ー ネ ッ ト の 範 囲 に つ い て
- (2) 男 女 共 同 参 画 社 会 の 実 現 の 一 つ と し て、市 役 所 す べ て の 課 所 室 に 女 子 職 員 を 複 数 以 上 配 置 す べ き で は な い か

2 環 境 ・ 地 球 温 暖 化 対 策 に つ い て

- (1) 各 家 庭 の 二 酸 化 炭 素 排 出 量 を 削 減 す る た め、「環 境 家 計 簿」を 配 布 す る 考 え は な い か
- (2) 家 庭 及 び 企 業 に 太 陽 光 発 電 や 風 力 発 電 な ど の 新 エ ネ ル ギ ー を 導 入 す る た め、ど の よ う な 形 で 補 助 し て い く の か、ま た、そ の 構 想 は ど う か

3 農 林 水 産 業 の 活 性 化 と 食 の 安 全 に つ い て

- (1) 集 落 営 農 や 認 定 農 業 者 の 経 営 規 模 の 拡 大 と 複 合 化 へ の 支 援 に つ い て
- (2) 地 元 ブ ラ ン ド の 新 商 品 開 発 の 取 り 組 み に つ い て
- (3) 市 民 農 園 へ の 福 祉 連 携 や 医 療 活 用 の 導 入 と は、具 体 的 に ど の よ う な 構 想 な の か

4 利 便 性 の 高 い 安 全 安 心 な ま ち づ く り に つ い て

- (1) 消 防 団 員 の 若 返 り と 処 遇 の 改 善 に つ い て

5 芸 術 ・ 文 化 に よ る ま ち づ く り に つ い て

- (1) 秋 田 公 立 美 術 工 芸 短 期 大 学 に つ い て
 - ア 市 長 の 任 期 中 の 4 年 間 に 4 年 制 大 学 に 移 行 さ せ る の か
 - イ 短 大 と し て 存 続 さ せ る 考 え は な い の か
 - ウ 地 域 貢 献 活 動 に 取 り 組 む 姿 勢 に つ い て

6 健 康 長 寿 社 会 の 実 現 に つ い て

(1) 横断歩道について

ア 本市において、高齢者が青信号の間に渡りきれない横断歩道があるのか、また、その調査の必要性はどうか

イ 渡りにくいとされる場合、青信号の時間を延ばすべきと思うかどうか

(2) 歩道橋の撤去について

7 自治体予算の新たな視点等について

(1) 地方自治体の予算編成方式について

ア 現在、予算編成方式はどのくらいあるのか

イ 他都市での予算編成方式の動向について

ウ 本市として、新たな視点を見出しているのか、また、行財政改革を見越した予算編成方式の導入を模索しているのか

(2) 税のメカニズムと受益と負担について

ア 受益と負担という、明確な適正基準はないと思うかどうか

イ 今後、佐竹前市長が掲げた重点・横断テーマであった、受益と負担の適正化という競争を押しつける必要はないと思うかどうか

(3) 法人市民税について

ア 本市における、法人市民税の還付金の状況について

イ 法人市民税の今後の動向について

(4) 21年度の重点事業及び新規事業について

ア 重点事業と自慢の新規事業は何か、また、そのうち22年度へ継続する事業には主にどのようなものがあるのか

(5) 市長公約を実現するための総事業費は幾らか、また、その裏づけはどうか

8 教育行政について

(1) 教育委員会のあり方について

ア 教職員の人事権及び身分の不一致について

- イ 教育の最終責任は誰にあるのか
 - ウ 予算編成権と教育行政の決定権及び執行権の不一致について
 - エ 教育委員会に問題がないとする考えはあるのか
 - オ 教育委員会の必置制及び選択制について
- (2) 全国学力・学習状況調査について
- ア 抽出による調査形式に変更を求める要望は、どのようなものか
 - イ 現行の形式で実施すべきと思うかどうか

1 活力ある秋田市の発展について

- (1) 民間で秋田の発展に尽力されていることをどう認識し、どう活用するのか
- (2) 地域バランスに配慮した本市の発展について

2 経済危機対策と本市の取り組みについて

- (1) 本市が実施した雇用対策の成果と今後の取り組みについて
- (2) 本市の中小企業の経営状況をどのように認識しているのか、また、金融資金対策の具体的な内容はどうか
- (3) 学生及び生徒に対する教育費の負担軽減について
- (4) 女性特有のがん対策について
- (5) 公共事業を含む経済対策について

3 行政改革について

- (1) 行政のムダゼロへの取り組みについて
 - ア さらなる行政改革の断行、行政のムダゼロに向けた、市長の強い決意と具体策について
 - イ 県との連携による事業の効率化について
- (2) 指定管理者に対する第三者評価制度の導入について

4 自殺対策について

- (1) 自殺対策のために活動している方々から、市長みずからが現場の生の声を聞く機会を設ける考えはないか
- (2) 本市のこれまでの取り組みをどのように評価し、今後、重点的にどのような取り組みが必要であると考えているのか
- (3) 自殺予防の観点から、精神保健に関する専門相談員の配置などによる相談体制の充実を図るべきではないか

(4) 多重債務対策について

ア 多重債務相談の現状及び多重債務者の過払い金を市の未収金に充てることに対する本市の認識と対応について

5 定額給付金及び子育て応援特別手当の支給について

(1) 現時点での本市における経済効果について

(2) DV被害により定額給付金、子育て応援特別手当を受け取れない事例を把握しているのか、また、今後どのように対応するのか

6 児童の安全安心確保の取り組みについて

(1) 児童見守りシステムモデル事業について

(2) 児童館の整備について

ア 利便性に配慮した設置のあり方について

(3) 小中学生による携帯電話の使用について

ア 本市の小中学生の携帯電話所持率、学校への持ち込み、フィルタリングの利用の有無及びインターネット・メール等の使用実態はどうか

イ 携帯電話への依存度が極めて高くなることにより、日常生活への悪影響が懸念されるが、どのように認識しているのか

ウ 携帯電話によるトラブルの事例はあるのか、また、トラブル発生時に児童生徒及び保護者へどのように対応するのか

エ 児童生徒に対する情報モラル教育及びメディア・リテラシー教育の取り組みについて

オ 小中学生の携帯電話所持禁止に対する見解について

カ 問題サイトを共通のデータベースに登録するなど、市町村が直接監視する体制についてどのように考えているのか

7 教育行政について

(1) 教育サポーター制度の導入について

8 高齢福祉について

(1) 介護保険料の改定について

ア 臨時交付金の活用または基金の取り崩し等による高齢者の負担増の抑制について

(2) 住宅改修費、福祉用具の購入費に対する受領委任払い制度の導入について

(3) 消防法施行令上、消防設備設置の義務づけがある有料老人ホームなどに対する今後の対応について

9 地球温暖化対策について

(1) 市民一人一人が身近な生活現場で実践できるための行政による施策とリーダーシップの必要性に対する所見と今後の対応について

(2) 学校現場において地球温暖化対策を推進するための児童生徒への環境教育について

(3) 秋田市役所環境配慮行動計画に対する現時点での総括と今後の目標について

(4) 本市職員のエコ通勤に対する取り組みの促進と市民、事業者への普及啓発について